

この度は、**MB-806H : DC12/24V メモリーバックアップ 100V 仕様 (MAX : 6A)** のお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には内容品の確認と使用時における注意事項を熟読頂き、ご理解の上ご使用くださいますようお願い致します。

【適合】
12V / 24V 車 (一部使用できない車両あり)

【セット内容】


図番	商品名	型式	備考
1	メモリーバックアップ本体 ASSY	MB-806H-A	
2	OBD II コネクタ ASSY	MB-806H-B	2 m
3	AC コード	MB-806H-C	3 m
4	OBD II - ワニ口変換コネクタ	MB-806H-D	1.1 m
5	シガー変換コネクタ	MB-806H-E	

本製品の特徴

- 本ツールは 12V / 24V 車バッテリー交換時の **電装品メモリー消去を防止** するための工具です。
- バッテリー交換で電装品の設定メモリーを消去されない様よう、**外部 AC100V の電源を使用**します。
- 救援車両から作業を行う場合は、カーインバーターが使用できるので、**現場でバッテリー交換が可能**です。
- MAX : **6A 以内**の電流まではメモリーを保持します。(最大 **6A まで**の電流を供給できます。)

使用上の注意

本工具を使用する前に、必ず作業車両の OBD II ヒューズの容量をご確認ください。

※作業車両の OBD II ヒューズの容量が、**6A** 以下の場合は、付属品のシガー変換コード or OBD II - ワニ口変換コネクタを使用して作業を行ってください。



スマートキー車両について

スマートキー車両は、スマートキーが反応しないように車両から離してください。

市販のセキュリティーシステムを搭載している車両は、セキュリティーシステムメーカーへバッテリー交換方法などを必ず確認してから作業を行ってください。

◎ 12V、24V 車以外には使用できません。(一部使用できない車両もあります。)

◎ 必ず本体の **OK/NG ランプ** が **ブルー** に点灯している事を確認してから作業を行ってください。

◎ 本工具の電源コード・OBD II コード・シガー変換コード等の各コードを束ねた状態での使用及び、極端に曲げて使用しないでください。

※ **バックアップ中はバッテリーターミナルに電気が流れています。**

端子にカバーをつけるなど必ず絶縁してから作業してください。

◎ 防水機能はありません。雨・雪など水分がかかる所では使用しないでください。

◎ 高温・湿気・ほこりがかかる等の場所では保管しないでください。

◎ 異常・不具合が生じた場合は、ただちに使用をやめて販売店に相談し、メーカーへ点検・修理を依頼してください。

セキュリティー装置搭載車についての注意事項

セキュリティー装置搭載車に使用する場合、各メーカーのセキュリティー取扱資格が無い方は使用しないでください。無資格者が本製品を使いトラブルを起こした場合、弊社では一切の責任を負いかねますのでご注意ください。

各部名称

赤丸部拡大図



シガー変換コネクタ

バックアップが失敗しないよう作業進行中はランプとブザーで状況確認ができます!

作業前準備



本工具を使用する前に、必ず作業車両の OBD II ヒューズの容量をご確認ください。

※作業車両の OBD II ヒューズの容量が、**6A** 以下の場合は、付属品のシガー変換コード or OBD II - ワニ口変換コネクタを使用して作業を行ってください。

○ハイブリッド・EV(電気)車で使用する場合は、エンジン停止後は、

必ず暗電流が安定するまで必ず **15 分以上**、待ってから作業を開始してください。

※弊社調べではトヨタプリウスが、エンジン停止数分後にモーター (**10A**) が作動する事を確認しております。

モーターが作動すると保護回路が働き、電気を遮断する為、バックアップ不良となり、車両メモリは消失します。

※近年のディーゼル車で、**アドブルー (AdBlue) 搭載車**も必ず暗電流が安定するまで **15 分以上** 待ってから作業を開始してください。



車両メモリが消失しても弊社では一切の責任を負いかねますのでご注意願います。

ランプ表示・ブザー音について



OK/NG ランプ
(消灯 / ブルー / レッド)

電源ランプ
(消灯 / グリーン)

ランプ表示		ブザー音	状態
電源	OK/NG		
グリーン			電源 OK
グリーン	ブルー	ピッピッ	接続 OK
グリーン	レッド (NG)	ピーー	コネクタ脱落・過電流

電源ランプについて

本工具の AC100V コードをコンセントに接続すると、電源ランプがグリーンに点灯します。

OK/NG ランプについて

本工具の OBD2 コード・シガーコネクタ・バッテリー端子の各種コードで車両に接続すると OK/NG ランプがブルー点灯します。

本体復帰方法について

※作業中に OK/NG ランプのレッドが点灯した場合は、一度工具本体の AC コードをコンセントから外し、次に車両のバッテリーの配線をバッテリーに再度取り付けてから室内灯等のスイッチを全て切ってから作業をやり直してください。

作業方法



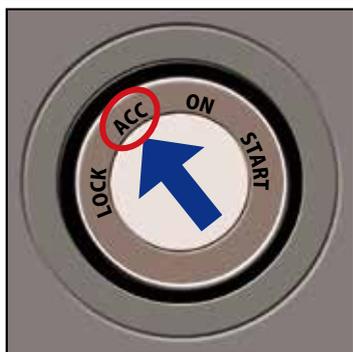
① 本体に AC コードを差し込みます。

② 本体に OBD2 コネクタ ASSY を差し込みます。

OBD2 コネクタ使用の場合



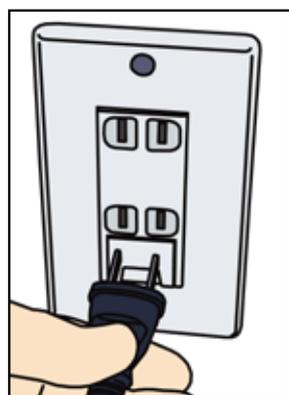
シガーコネクタ使用の場合



バッテリー端子へ直接入力する場合



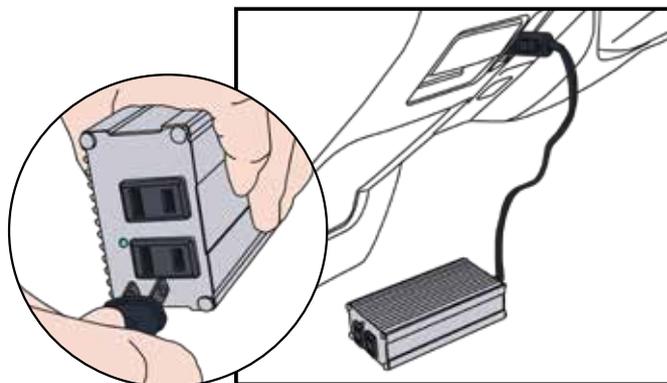
コンセントへセットする



※電源コードが短い場合は市販の延長コードを使用してください。

or

- ① 救援車両にカーインバーターをセットする
- ② カーインバーターと本製品を接続する



本体の電源ランプが **グリーン** になることを確認する。

★ **グリーン** にならない場合は、トラブルシュートを参照する。



OBD2 コネクタ使用の場合
→作業手順① (P4) へ

シガーコネクタ使用の場合
→作業手順② (P4) へ

バッテリー端子へ直接入力する場合
→作業手順③ (P5) へ

作業手順① OBD2 コネクタを使用する場合

※用意するもの

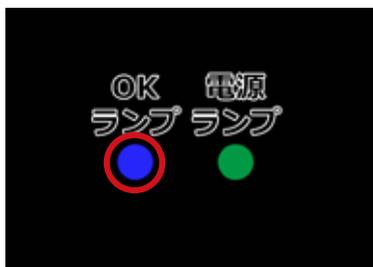
・スパナ (M10～12)



- ① OBD2 コネクタを車輛の OBD2 ソケットに差し込む。
- ② OK/NG ランプが **ブルー** になることを確認する。

★**ブルー** にならない場合は、トラブルシュート (P7) を参照する。

※一部車種の OBD II 端子の接続が抜けやすい車種がありますので、
接続には十分注意してください。(テープ等で固定してください。)



ブルー ランプ点灯によりバックアップが開始される。

バックアップ中に過剰電流が流れたり、コネクタが外れた場合は
OK/NG ランプがレッド (NG) に点灯し、ブザーが“ピーー”と鳴ります。
バックアップ失敗となり、車両メモリーは消失します。

※ OBD II 端子コードの根元を 90 度近くに曲げないでください。
断線の原因となります。



バックアップ中はバッテリーターミナルに電気が流れています。
端子にカバーをつけるなど必ず絶縁してから作業してください。

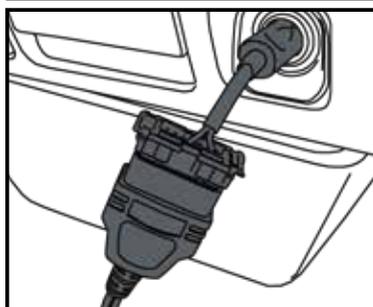


バッテリー交換作業を完了させたら、
AC100V コード→ OBD2 コネクタの順に外すこと。

作業手順② シガーコネクタを使用する場合

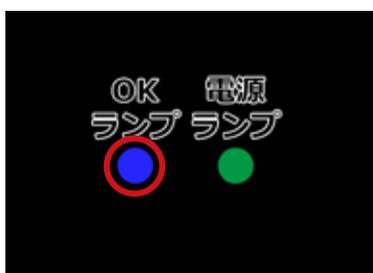
※用意するもの

・スパナ (M10～12)



- ① シガー変換コネクタをセットした後、シガーソケットへ差し込む。
- ② OK/NG ランプが **ブルー** になることを確認する。

★**ブルー** にならない場合は、トラブルシュート (P7) を参照する。



ブルー ランプ点灯によりバックアップが開始される。

バックアップ中に過剰電流が流れたり、コネクタが外れた場合は
OK/NG ランプがレッド (NG) に点灯し、ブザーが“ピーー”と鳴ります。
バックアップ失敗となり、車両メモリーは消失します。



バックアップ中はバッテリーターミナルに電気が流れています。
端子にカバーをつけるなど必ず絶縁してから作業してください。



バッテリー交換作業を完了させたら、
AC100V コード→シガー変換コネクタの順に外すこと。

作業手順③ バッテリー端子へ直接入力する場合

※用意するもの

- ・スパナ (M10～12)
- ・新品バッテリー

OBD2 とシガーの両方でブルーランプが点灯しない場合、バッテリー端子へ直接クランプする。



バッテリー端子へクランプする。

※赤→プラス側からセットすること。

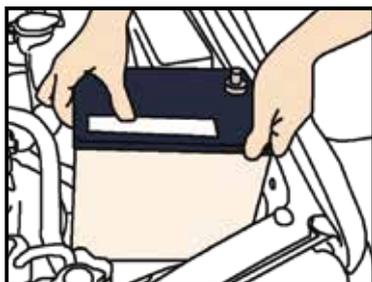


バックアップ中はバッテリーターミナルに電気が流れています。端子にカバーをつけるなど必ず絶縁してから作業してください。



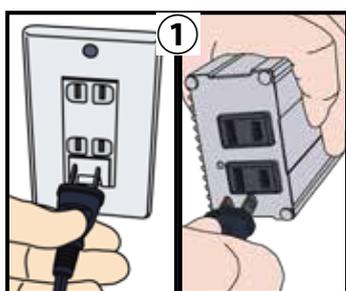
プラスマイナスクランプをしっかりとクランプした後、OK/NG ランプが **ブルー** になることを確認する。

★**ブルー** にならない場合は、トラブルシュート (P7) を参照する。



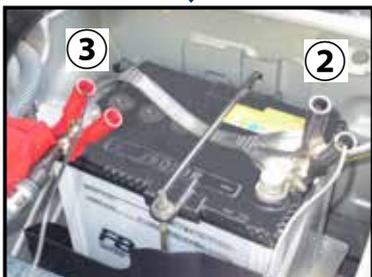
- ① **ブルー** ランプ点灯によりバックアップが開始される。
- ② 交換するバッテリーを外して新しいものをセットする。

※作業中に端子が外れないように注意
作業中に端子が外れた場合は、車両メモリーは消失します。



作業完了後は以下の手順で外すこと。

- ① AC100V コードを外す
- ② バッテリー端子 マイナス側
- ③ バッテリー端子 プラス側



トラブルシューティング

症状	確認事項	考えられる対策として
<p>製品を車両に接続しても反応しない</p> <p>↓</p> <p>OK/NG(ブルー)ランプが点灯しない</p>	<p>OBD2 コネクタの根元を曲げ、ランプが点灯するか確認</p> <p>シガー変換コネクタを使用し、シガーに差し込む</p> <p>OBD2- ワニ口- 変換コネクタを使用し、バッテリー端子を掴む</p>	<p>曲げた際に点灯する場合、OBD2 コネクタ不良の可能性有。要交換。</p> <p>正常に動作した場合、そのまま作業を行って良い</p>
<p>バックアップ中にランプが赤色に点灯する</p> <p>↓</p> <p>バックアップ失敗</p>	<p>OBD2 コネクタの接触を確認する(接触不良によるエラー)</p> <p>停止後 15 分経ってから作業したか確認する</p> <p>パワーウィンドウ、ドアロック等を使用していないか確認</p>	<p>コネクタを強く差し込む、OBD2 コネクタの交換で対応する</p> <p>停車後の車両の電流により過電流が流れエラーになった可能性。停車後 15 分程経過してから作業を行う</p> <p>過電流によるエラーになった可能性。バックアップ中は電気を極力使用しないようにして作業を行う</p>
<p>AC コードを差し込んでも電源(グリーン)ランプが点灯しない</p>	<p>他のコンセントを使用し、動作するかを確認する</p> <p>AC コードの根元を曲げ、ランプが点灯するか確認</p>	<p>本体でなく設備に原因有。そのまま作業を行って良い</p> <p>曲げた際に点灯する場合、コード不良の可能性有。要交換</p>

本体復帰方法について

作業中に OK/NG ランプのレッドが点灯した場合は、一度工具本体の AC コードをコンセントから外し、次に車両のバッテリーの配線をバッテリーに再度取り付けてから室内灯等のスイッチを全て切ってから作業をやり直してください。

上記内容外の場合は、修理対応が必要です。

保証期間

保証条件について〔ご購入後 1 年間〕

- ① 品質的または技術的な欠陥品は、欠陥品返却検証修理の手順に基づき修理または新品交換いたします。
- 欠陥品かどうかの判断は販売元が決定いたします。
- 当保証は、事故・不正使用・交換・意図されている目的以外での使用、または取扱説明書に従わなかった場合の損傷につきましてはいかなる保証もいたしません。
- 当保証は明確に正式な販売店から購入された物に限定されます。
- 当保証を譲渡や移転することはできません。
- 発送時に発生した損傷については送付側の責任となります。
- 返却品、輸送方法は販売店の許可が必須条件となります。

返却時の注意事項

- ① 返却品の輸送方法は販売店の許可が必要で運送会社の指定等がありますので必ずお問合せの上、お送りください。
- また、輸送時の損傷を防ぐために十分な梱包を行ってください。
- 返却時に発生した損傷につきましては当保証では対応できません。
- 送付側の責任となりますのでご注意ください。